

職業能力開発施設の現状と課題

- ① 入学者と求人数のミスマッチ
 - ・ 産短大については、生産技術科と電子技術科で定員割れ
 - ・ 企業からの求人倍率は4倍超
 - ② 時代の流れに即していない
 - ・ 都留と峡南の技術専門校の普通課程では、自動車整備科を除いて、大幅に定員割れ
 - ・ 短期訓練においても、大幅な定員割れの訓練がある
 - ・ 都留、峡南の両技術専門校の施設の老朽化
 - ③ 認知度の低さ
 - ・ 中学生とその保護者を対象としたアンケート調査では、中学生で75%が、保護者で45%が産短大を知らないと回答
 - ・ 職業訓練内容のPR不足
 - ④ 少子化やものづくり系職業を敬遠する風潮の進行
 - ・ 県内高校進学者は、平成32年には現在の82%まで減少
 - ・ 大学の工学系学部への進学者の減少
 - ・ 中学生を対象としたアンケート調査では、約8割が普通高校を希望
- ※ 産業界等からの要望
- 産業技術短大校と工業系高校の連携による5年間の高等専門教育の推進
 - 郡内地域への工業系専門学校の設置